

ご好評につき  
第4回開催!

# おうちフォト コンテスト



2021年  
7/31  
(土)まで  
応募受付

【三和住建オーナー様限定】

家族

今回のテーマ

## おうち自慢

お家で楽しく、前向きに暮らすオーナー様を応援する「#三和フォトコン」キャンペーンを行います。おうち自慢ももちろん OK。素敵なおうちをInstagramにあげて、みんなと共有してみませんか？あなたのおうちのべた褒め投稿もお待ちしております！

詳しくは「sanwahaus」ホームページの「おうちフォトコンテスト」ページをご覧ください。投稿作品の二次利用など詳細、同意の上ご応募をお願いします。



しあわせ PRESENT

作品を投稿していただいた方の中から、**豪華商品を合計14名様にプレゼント**します。



最優秀賞  
ブルーノ ホットプレート  
オプションプレート3種類付！  
1名様



優秀賞  
BBQ  
お肉セット  
3名様



しあわせ賞  
シャイン  
マスカット  
1房  
10名様

# おうち フォト コンテスト

## 結果発表!

最優秀賞

fleur\_co\_co

大きな吹抜けを横断する梁にプランコ！素敵！雨で外に出られなくてもお子様が楽しんでいる姿が思い浮かびます。



ご参加誠にありがとうございました。

tomohapiens

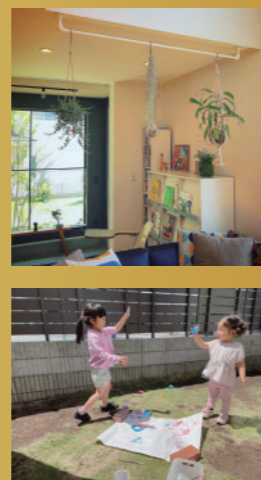
優秀賞

ハンガーパイプをインテリアコーディネートされていてとてもオシャレ。住みながらちょっとずつ手を加えていけるって楽しいですね！家づくり感が伝わってくる1枚に優秀賞！

\_riri\_

優秀賞

お庭って戸建住宅街の特権ですよね。ランチに水遊びにお昼寝に…大活躍のお庭…楽しそう！



## 編集 後記

6月は雨が降って寒かったり、日中は汗だくになるくらい暑かったり、体調を崩しやすい季節ではありますが皆様いかがお過ごしですか？今年のGWも緊急事態宣言発令となり、おうちで過ごした方も多かったのではないのでしょうか。おうちで過ごす時間が多しと家にいる時間をもっと快適にしようとおうちの住みやすさを改めて考える時間が増えますよね。快適さといえば2020年度ハウスオブザイヤーインエナジーの結果発表がありました！昨年で受賞制度がなくなるとの話がありました。2022年度（第15回）まで開催することとなったようです。本年は昨年に続きSDGsを軸に「持続可能な家づくり」をテーマにプレゼンをし「特別優秀賞」・「省エネ住宅特別優良企業賞」を受賞することができ、8年連続受賞となりました。今後ともお客様に喜んで頂ける家づくりをしていきたいと思っております。10年連続受賞を目指します！

## SDGsの 取り組み



家を長く快適に住み続けていただくため、屋根外壁塗装、シロアリ予防について適切な時期での点検、メンテナンスのご提案。特にシロアリ被害については気付いてからでは、遅い場合がありますので、快適に暮らすためのサポートに取り組んでいきます。



限りある資源を大切に使用するため、環境に配慮した商品への切り替えのご提案。節水型、節電型商品を積極的に使用した、省エネリフォーム推進に取り組んでいきます。

**SANWA**

株式会社 三和住建

お問い合わせ

【本社】東京都町田市忠生 3-7-15

042-794-3030



**リフォーム&メンテナンス  
MITSUWA**

リクシルリフォームショップ 三和 株式会社

お問い合わせ

東京都町田市忠生 3-7-21

042-794-0320



# さんわ四季報

SUMMER  
2021 vol.78

## 2050年カーボンニュートラルに向けて



2020年10月26日、菅義偉内閣総理大臣は、第203回臨時国会の所信表明演説において「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする（※）、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言しました。

### 住宅の省CO2化

パリ協定で「今世紀後半にカーボンニュートラルを実現する」という世界共通の長期目標が立てられ、各国が具体的な期限目標を打ち出す中、日本もその潮流に乗り動き始めた形です。今、政府も企業も、脱炭素に向けた大きな変革が求められています。

### 私たちの新たな試み

三和住建では、約25年前より、人と地球環境に優しい高気密高断熱住宅の必要性を訴え続けてまいりました。今後は、住宅の更なる性能向上とカーボンニュートラル実現に向けて、現在のZEH住宅（ゼロ・エネルギー・ハウス）をより進化させたLCCM（ライフ・サイクル・カーボン・マイナス）住宅の研究開発に着手します。また、工事部・設計部・総務部・リフォームの各部門でSDGs（持続可能な開発目標）推進のための目標を設定し、課題解決を図っています。SDGs推進のための取り組みは、自ずとカーボンニュートラル実現につながるものと考えます。

### 地球環境への貢献のため

2050年のカーボンニュートラル実現という大きな政策転換が行われたことを好機と捉え、SDGs目標を達成し、次世代、その先の世代も安心して暮らせる家づくりと、地球環境への貢献のために出来ることを考え、取り組んでまいります。

※「排出を全体としてゼロ」とは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量から、森林などによる吸収量を差し引いてゼロを達成することです。

### 菅首相の所信表明演説にて（10月26日）

住宅の省CO2化が求められる国際的な約束  
菅総理が所信表明、日本の温暖化ガス排出を「2050年実施ゼロに」

『積極的に温暖化対策を行うことが産業構造や経済社会の変革をもたらす大きな成長戦略につながるという発想の転換が必要』



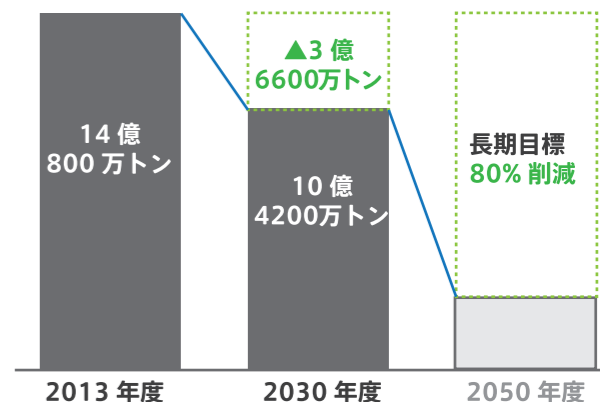
出典：首相官邸

### パリ協定（2015年）

住宅の省CO2化が求められる国際的な約束

COP21「パリ協定」を受けた日本のCO2削減中期目標

2030年度までに  
2013年度比 ▲26%



住宅などの家庭部門 ▲39%

住宅・建築分野においては2030年のエネルギー消費量を2013年と比較して約▲20%が必要

【LIVE配信】2021/02/24  
第5回再生可能エネルギー等に関する規制等の  
総点検タスクフォース（住宅の省エネについて）

<https://www.youtube.com/watch?v=3tsyOZo0upk&feature=youtu.be>



河野大臣のコメント（約7分）  
<https://youtu.be/3tsyOZo0upk?t=6977>



# 確かな品質の苗を お届けします。 JA 町田市育苗センター



農協さんのスタッフの皆様

町田薬師池公園 四季彩の杜 西園「ウェルカムゲート」に隣接している「JA 町田市 育苗センター」は、野菜苗、花苗の育成・販売を 1996 年から行っている施設です。

新鮮な旬の農産物が揃う「JA 町田市アグリハウス」で販売されている野菜のほとんどが、この苗から収穫したものです。良質な苗を求め農家さんが多く利用されますが、隣接する「四季彩の杜 ウェルカムゲート」オープン以降は、お散歩途中に訪れる一般のお客様も増え、家庭菜園やガーデニングを楽しむ方々にも人気の場所となっています。苗の成長に休みはなく、管理・作業・販売は年中無休で行っています。手間と人員を必要とする作業が非常に多く、種から苗を育てる「育苗センター」は東京都の JA で唯一この施設だけです。その為、品質の良い苗を求めて町田市内のみならず 相模原・横浜市・多摩地区、都内 23 区からもお客様が来られます。

苗の需要が多く、以前からビニールハウスの敷地を広げたいと検討されていました。隣接する公園建設のタイミングに合わせて、敷地拡大と管理棟新設が三年計画で始まり、造成・管理棟建設を三和住建が請負させていただきました。

## 造成 限られた期間での造成

もともと森になっていた場所を必要最小限切り開き敷地を広げました。「当初、別の会社に依頼していたのですが、施工期間が短く難しいと途中で断られてしまい、地元の三和住建さんをお願いしたんです。三和住建さんは、JA 町田市アグリハウス忠生店の隣に会社があり、何か困った事があればすぐ駆けつけてくれるので安心してます。」引き継いだ設計図を元に打合せを重ね、急な坂道だった通路の勾配を緩やかにし、歩いて来られる方にも優しい傾斜の道路が完成しました。



▲旧管理棟とビニールハウス



▲入り口から見た管理棟とビニールハウス

## 管理棟 働く環境が整い仕事もスムーズな管理棟

大型の種まき機械や倉庫周りは特に基礎工事をしっかりと施し、床は約 25 センチの厚みを持たせました。働く環境も良くしたいとお考えで、以前よりも広く環境の整った作業所及び休憩室が完成し、スムーズな仕事ができるようになり、スタッフの方々に大変喜んでいただいております。今後の更なる発展が楽しみです。



旧管理棟 ▶



▲新管理棟とショップ

## 作業場

### 種まき機と養生室がある広い作業場

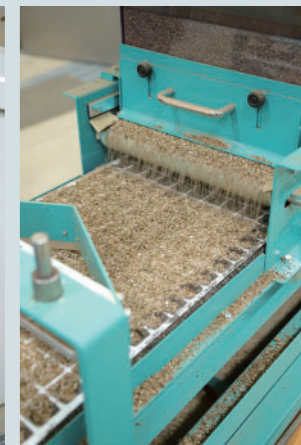
ここでは育苗の大切なスタートラインの種まき作業を自動で行う機械と出芽に適切な環境が維持されている養生室があります。3 月頃は夏野菜の苗で 3 室ある養生室の棚がビッシリになります。



▲種まき機と作業場の様子



▲養生室 A~C の 3 室完備



▲種まきの様子

## ビニールハウス

### 苗がいっぱい！ビニールハウス

取材に訪れた時、5 棟あるビニールハウス内はゴールデンウィークに出荷される夏野菜の苗が元気に育っていました。温度管理や水撒きは基本全て手作業で行い、機械では難しい細かな手入れを行っています。「暑い日に水が少なければたった一日で苗は枯れてしまいます。一度の失敗でも苗は取り返しがつかないので、長年の経験と技術が必要です。」現在は 8 名のスタッフで作業していますが、この時期は人手がもっと欲しいほど忙しいそうです。



新設のビニールハウス ▲  
なす・ゴーヤ・スイカなどの苗 ▶

## プロの技術

### 繊細なプロの技術 JA ブランド

農家さんが主なお客様ですので、品質が確かなものしか販売をしていません。繊細なプロの技術を要する接木を行い、土の中の病気に強い品種と味の良い品種の苗同士をつなぎ、病害に強くそれでいて美味しい実を沢山つける苗を作ります。



▲接木のナス苗

## ショップ

### 良いアドバイス がもらえるショップ販売

管理棟では種や肥料なども販売しています。「ここで勤めるようになってから、自宅でも花や野菜を沢山育てるようになりました。自分で育てると、お客様にどういう風に育つか説明もできるので、勉強も兼ねて家庭菜園を楽しんでいます。」と女性スタッフ。楽しみながらもプロ意識を感じるお話を伺いました。育てるにあたって相談にもものつてくれますので、家庭菜園に興味のある方には是非おすすめです。



## JA 町田市育苗センター

所在地 : 〒194-0032 町田市本町田 3101-29  
電話 : 042-722-8992  
開館時間 : 午前 9 時から午後 4 時まで  
休館日 : 年中無休 (3/31・9/30 台風以外)  
業務 : 野菜苗、花苗の育成・販売

発注者び総合管理 : 全国農業協同組合連合会東京都本部  
建築主 : 町田市農業協同組合  
設計監理 : 株式会社 JA 設計  
施工 : 株式会社 三和住建  
敷地面積 : 管理棟含む 1 工区~3 工区 5,107.82 ㎡



ウェルカムゲートからみた  
JA 町田市育苗センター